

第1回大和駅周辺のこれからを考えるみんなで会議 議事録

日 時	2025年7月17日（木） 15:00～17:00
場 所	大和市文化創造拠点シリウス 6階 610大会議室
出 席 者	22名
テ ー マ	こうなったらいいな！大和駅周辺の未来のシーン ①大和でこんな風に過ごせたらいいなというシーンや状況 ②出し合った未来のシーンを生んでいく上で、現状、大和駅周辺に足りないものの2点に関して意見交換を行い、全体発表を通して③自分ができること・できそうなこと・やりたいことを共有した。
結 論	・事務局より、みんなで会議の位置づけや、まちの皆さんが感じている大和駅周辺のニーズについて説明を行った。 ・後半は、3つのグループにわかれ、自己紹介及び、①大和でこんな風に過ごせたらいいなというシーンや状況、②出し合った未来のシーンを生んでいく上で、現状、大和駅周辺に足りないものの2点に関して意見交換を行い、全体発表を通して③自分ができること・できそうなこと・やりたいことを共有した。

■当日の様子



※本議事録は、事務局が記録用に作成したもので、各出席者の確認を得たものではありません。

■意見交換のまとめ

平日・日中

商店街

- ・エリアごとに特徴の異なる商店街
- ・世代ニーズによる魅力的な店舗

時間休をとってでも出かけたいランチ店

各エリアに特徴を持った店が集まるようする。
例：ランチの店が集中して充実しているエリアなど

野毛や高円寺のようになるとよい

子連れでも気軽に入れる店がある

女子高生も男子高生も、ぶらぶら・ぼーっとプレゼントを選べるまち

まちの印象・イメージ

- ・昼もにぎわうまち
- ・きれいなまち

昼からワイワイしてほしい。

きれいになってほしい。

店舗が昼もやっているイメージを広げられるといい。

行きたくなるランチ店が分散しているので、目的のお店に入れなかった時の変わりがたい

「これを買うならこのお店（に限る）」といったこだわりのあるお店がない

ランチマップがあるといい

みんなでワイワイビアガーデン！

昼の活動場所を周知する。

まちなか空間・サードプレイス

- ・おしゃべりしたり溜まれる場所
- ・ゆっくり過ごせる場所

アートやベンチを置く。
単発ではなく一定期間。
例：川崎駅ウォールアート

スーパーの中に雑談できる場所

芝生のようにくつろいで時間を過ごせる場所（プロムナードなど）

プロムナードに商店街がある（※現在、店が背を向いているが、商店街のように賑わいを呼び込む要素があるとよい）

外に出れる日陰のあるところ

学校・職場からフラッと寄れる場所が欲しい

木があって、ゆっくりできる場所

学校終わりに集まる場所が少なくなっている。

やまと公園は木を切りすぎてしまっで日陰がない。

ストリート・回遊性

- ・暑さ対策など
- ・安全な歩行空間
- ・目的地間の回遊動線

歩きやすいまち（街路樹、日影、ベンチ等）

やまと公園まで行きやすくしてほしい。

かつての構想のようにプロムナードからシリウスまでベデストリアンデッキが整備されると日陰になっていい。

大和駅周辺には目的地となる施設が点在しているので、それらを面をつなげられるようになる（道中も楽しい！）

車道を歩かないといけない現状を改善したい。

道が悪く幼稚園のお迎えが大変な様子を見かける

こどもや若い世代

- ・若い世代が活動できる機会

高校・大人も巻き込める（武相高校では地域と連携し学生との交流機会がある）

中学や高校とのイベントやりたい

中学や高校にボランティア部がある

大和幼稚園やohana保育園との連携

人の資源が多い。

平日・夕方／夜

商店街

- ・昭和レトロの継承
- ・こどもも入れる店
- ・夜の飲食店

レトロなまち（昭和のムード）
今の雰囲気を活かしたい（例：門司港レトロ、栗鴨）

こどもも入れるお店

子ども食堂：ボランティアの負担にならないように

すでに魅力あるものはたくさんある。（今ある建物を活かして人が集まる拠点整備など）

レトロな服で遊びに行けます！

まちなか空間・サードプレイス

- ・プロムナードなどでの夜のアクティビティ
- ・夜も明るいまち（夜間照明など）
- ・通りごとでことなるコンセプトの打ち出し

シャンゼリゼ通りのように、気軽にコーヒーやお酒が飲める

帰宅手段があるので、安心して夜遅くまで飲んでいい

地域のマップ：飲食店等もとともある資源の発信

深夜でも確実にタクシーが捕まるように

飲食店はまちに協力的

飲みに行くだけのまちから楽しく参加できるまちへ。

プロムナードなど、まちなかの色々な場所でビアガーデン（賑わってれば安全、まちなかにちょっと立ち寄れる場所がある）

夜市：子どもが来られるような仕掛けをする。夜も楽しめるまちへ。

チャモロビレッジ（グアム）：まちなかで色々な楽しいことがおきている。結果、人が集まることで安全なまちになっている。

駅前にトイレがあると良い

やまとのドンでは60件の店舗が参加した

キッチンカー出します！

まちの印象・イメージ

- ・安心して歩けるまち
- ・まちのイメージづくり・改善

悪質な客引きがないまち

まちを歩いていると知り合いがいて、子どもをお互いに見守りあえる

ベビー（子ども連れ）が困らないまち。
安全・安心してスポーツセンターにも行ける、帰れる

イメージが先行しているため、実際にはそれほど治安は悪くないことをアピールする

駅からシリウス、スポーツセンター等までの道の段差をなくし、明るく安全に移動できるようにする

夜外出できる環境をつくる

通りごとにコンセプトを変えて、その人の気分で歩ける道を選べると良い

夜でも明るいまち

街灯があって明るい。人通りが多い

イルミネーション、夜間照明など雰囲気の良い照明がある（プロムナード）

夜間照明をデザインすることで街の雰囲気が変わると思う

街灯などを整備して、夜のまちを明るくする

休日

まちの利用者

- ・親子で一日過ごせるまち
- ・外からも遊びに来る人がいるまち

ファミリーで一日過ごせる場所がある

家族で丸一日過ごす

ほかのまち、市外から人が遊びに来てにぎわっている

好奇心が満たされるお店や施設がある。

子どもが遊べる水遊びができる

子ども向けに水遊びのできる施設がある

アミューズメント施設で楽しんでいる

ラウンドワンやビッグバンのような施設が充実しているとよい

家族のためのトイレがあると助かる

明確なターゲットがほしい。

まちなか空間・イベント

- ・週末はイベントでにぎわうまち
- ・プロムナードの活用のしくみづくり
- ・フラッと立ち寄れる場所

ふたからイベントを増やす

イベントが多いまち

大道芸やバンドなど一年中祭りのまち

フラッと寄れる場所

やまと公園で、昼〜午後には家族もカップルも楽しめるイベントが開かれている

やまと公園でイベントが開かれる

プロムナードでイベントが365日開かれている

プロムナードを利用するのに許可が必要

プロムナード使いたいけど、どうやって、どこに問い合わせればいいのか分からない

行政とやると手続きに時間がかかるなどの課題（壁）が多い

ワンストップ窓口があると良い。

何かやりたい人が相談できる窓口や、一緒にやってくれる人をつないでくれるような人が欲しい（例：松戸市すぐやる課）

イベント用の備品を置く場所や倉庫があるとよい

イベントをしたいとき、一括して受け付けられる窓口があるとよい

イベントの企画アイデアだせます！

ストリート・回遊性

点と点をつなぐ経路が楽しい

街路樹を植えられるとよい。

場所をつなぐ道を整備する

みどり

- ・みどりでくつろげるまち
- ・周辺の自然資源を活かす
- ・植栽などみどりにふれる機会
- ・花博を機会とした自然系のイベント

緑やくつろぎがあるまち

気分がリフレッシュできる景色（展示が変わっていく）

まちなかのみにどりに触れるハードルは低い方がよい

花博に併せて自然のイベント（橋本市など）

自然（まちなかの公園や泉の森など）が多くて、しかも賑わいがある

花壇よりプランターの方が手軽で携わりやすい

駅から離れているが、みどりの資源として泉の森がある

やまと公園には一部人目に付かない所があるので、そうした死角をなくす

撤去してしまったような、かつてプロムナードで整備されていた植栽があるとい

毎週土曜日7時からみんなの掃除大会！

特別な日

イベント

- ・イベント前後も楽しいまち
- ・途中、休める場所も必要

プロムナードでビアガーデンが開かれるとよい

イベントの間に休憩（子どもは体力が持たない）

イベントの前後に前夜祭、後夜祭があつて盛り上がる

イベントの際に休憩スペースが用意されている

公園など野外で音楽的なイベント（音楽はみんな好き！）

イベントの前日や直後、翌週末などは来客が少ない

交通利便性が良いが故に中心性がない

既に活動している人はいるけれど室内なので活動が見えない

店舗の人が負担にならないようなやり方ができるとよい

ひとやグループの巻き込みに興味あり！

商店街

- ・商店街が一体となったイベント
- ・イベント来訪者の利用向上

シリウスのコンサート前にお店でゆったり食事やお茶をする

商店街が一体となってイベント

外でおいしいビールを飲む

イベント時に商店街の店舗も店前で物販・出店などをやっている

お店の選択肢が少ない

コンサート前に通ごせるお店がないので、開演ぎりぎりに間に合うように出かけてしまう

いつもと違うお店に遊びに行こうとして（たくさんあって）迷って迷える

お店や街並みがまばらなことでも特徴の一つだが、特徴を揃えて通りごとの色を出すことも一つの手である。

大和特有

大和特有のものがあるといい。

情報発信

- ・FMやまとのオープンスタジオを活かした情報発信

FMやまとの生放送がもっと活性化できるとよい。オープンスタジオを活かした公開収録など。（まちの活動の情報発信）

FMやまとのオープンスタジオを活かしていない。

市内でも阿波踊りを知らない人がいる。周知していくことが重要。

■ワークの記録

意見交換のテーマ：大和駅周辺で生みたい未来のシーン

ワーク1：大和でこんな風に過ごせたらいいなというシーンや状況

ワーク2：未来のシーンを生んでいく上で、現状、大和駅周辺に足りないもの

ワーク3：自分ができること・できそうなこと・やりたいこと

< Aグループ >

区分	ワーク1	ワーク2
平日・日中	・ 子連れでも気軽に入れる店がある ・ 女子高生も男子高生も、ぶらぶら・ボーッとプレゼントを選べる街 ・ 時間休をとってでも出かけたくなるランチ店 ・ 野毛や高円寺のようになるとよい ・ ランチマップがあるといいな ・ 各エリアに特徴を持った店が集まるようにする。ランチの店が集中して充実しているエリアなど	・ 「これを買うならこのお店（に限る）」といったこだわりのあるお店がない ・ 行きたくなるランチ店が分散しているので、目的のお店に入れなかった時の変わりがない
平日・夕方	・ まちを歩いていると知り合いがいて、子どもをお互いに見守りあえる ・ ベビー（子ども連れ）が困らない街。安全・安心してスポーツセンターにも行ける、帰れる ・ 街灯があって明るい。人通りが多い ・ シャンゼリゼ通りのように、気軽にコーヒーやお酒が飲める ・ 帰宅手段があるので、安心して夜遅くまで飲んでいる	・ 駅からシリウス、スポーツセンター等までの道の段差をなくし、明るく安全に移動できるようにする ・ 街灯などを整備して、夜のまちを明るくする ・ 夜外出できる環境をつくる ・ イメージが先行しているため、実際にはそれほど治安は悪くないことをアピールする ・ 深夜でも確実にタクシーが捕まるように
休日	・ やまと公園で、昼～午後に家族もカップルも楽しめるイベントが開かれている ・ 他の街、市外から人が遊びに来てにぎわっている ・ 家族で丸一日過ごす ・ 子どもが遊べる水遊びができる ・ アミューズメント施設で楽しんでいる ・ プロムナードでイベントが365日開かれている	・ やまと公園でイベントが開かれる ・ やまと公園には一部人目に付かない所があるので、そうした死角をなくす ・ ふだんからイベントを増やす ・ 子ども向けに水遊びのできる施設がある ・ 家族のためのトイレがあると助かる ・ ラウンドワンやビッグバンのような施設が充実しているとよい ・ イベントをしたいとき、一括して受け付けられる窓口があるとよい
特別な	・ イベントの間に休憩（子どもは体力が持たない）	・ イベントの際に休憩スペースが用意されている

区分	ワーク1	ワーク2
	・ イベントの前後に前夜祭、後夜祭があって盛り上がる ・ 外でおいしいビールを飲む ・ シリウスのコンサート前にお店でゆったり食事やお茶をする ・ いつもと違うお店に遊びに行こうとして（たくさんあって）迷う 【ワーク3】 ・ イベントが365日プロムナードである！	・ イベントの前日や直後、翌週末などは来客が少ない ・ プロムナードにビアガーデンが開かれるとよい ・ コンサート前に過ごせるお店がないので、開演ぎりぎりに間に合うように出かけてしまう ・ お店の選択肢が少ない 【ワーク3】 ・ イベントをしたいときに一括して受けつけてくれるところがあればいい！
その他		・ シリウスができて、まちの活性化につながっていない ・ 将来に子育て世代となる高校生たちにアピールするまちになるべき ・ プロムナード沿いに向いているお店がない。改装させるために補助金を出すべき。 ・ 来街者を受け止められる交通インフラが必要 ・ 住みやすさだけでなく、経済的な活性化や企業誘致による税収確保を目指すべき ・ 小田急・プロムナードに区切られた4エリアごとに特徴を出すべき

< Bグループ >

区分	ワーク1	ワーク2
平日・日中	・ 昼からワイワイしてほしい。 ・ きれいになってほしい。 ・ やまと公園まで行きやすくしてほしい。 ・ かつての構想のようにプロムナードからシリウスまでペデストリアンデッキが整備されると日陰になっていい。 ・ 学校・職場からふらっと寄れる場所が欲しい。 【ワーク3】 ・ みんなでワイワイビアガーデン！	・ 昼も店舗がやっているイメージを広げられるといい。 ・ 駅からやまと公園までの道のような、歩道がなく車道を歩かないといけない箇所を改善したい。 ・ 学校終わりに集まれる場所が少なくなっている。 ・ 日中にまちなかなどで活動できる場所をシリウスの利用者に周知できるとよい。
平日・夕方	・ 夜でも明るいまち。 ・ こどもと入れるお店。	

区分	ワーク1	ワーク2
休日	・ 緑やくつろぎがあるまち。 ・ ふらっと寄れる場所。 ・ 目的地をつなぐ道を整備する。 【ワーク3】 ・ 毎週土曜日7時からみんなで掃除大会！	・ ターゲットを明確にしたほうがよい。 ・ かつてプロムナードであった植栽のようなものがあるといい。
特別な日	・ 大和特有のものがあるといい。	・ 市内でも阿波踊りを知らない人がいる。周知していくことが重要。 ・ お店や街並みがまばらなことも特徴の一つだが、通りごとに特徴を揃えて、通りごとの色を出すのも一つの手である。
その他	・ 大きい建物がもっとまちなかにあると、にぎわいがあっていい。 ・ 子どもが自転車の練習をできる場所がほしい。	・ プロムナード内を自転車が走れないようにしたり、専用レーンをつくったりしてほしい。

<Cグループ>

区分	ワーク1	ワーク2
平日・日中	・ アートやベンチを置く。単発ではなく一定期間。（例：川崎駅ウォールアート） ・ 芝生のようにくつろいで時間を過ごせる場所（プロムナードなど）。 ・ プロムナードに商店街がある。※（現在、店が背を向いている）※商店街のように賑わいと呼び込む要素があるとよいという意図 ・ 歩きやすいまち（街路樹、日影、ベンチ等） 【ワーク3】 ・ 中学や高校とのイベントやりたい。	・ 大和駅周辺には目的地となる施設が点在しているので、それらを面でつなげられるようになるとうい。（途中も楽しい！）
平日・夕方	・ イルミネーション、夜間照明など雰囲気の良い照明がある（プロムナード）。 ・ 通りごとにコンセプトを変えて、その人の気分で歩ける道を選べると良い。 ・ 夜間照明をデザインすることで街の雰囲気が変わると思う。 ・ プロムナードなど、まちなかの色々な場所でビアガーデン（賑わっていれば安全、まちなかにちょっと立ち寄れる場所がある） ・ 駅前にトイレがあると良い。 ・ 悪質な客引きがないまち。	・ すでに魅力あるものはたくさんある。（今ある建物を活かして人が集まる拠点整備など）

区分	ワーク1	ワーク2
	- レトロなまち（昭和のムード）。今の雰囲気を活かしたい（例：門司港レトロ、巣鴨） 【ワーク3】 - レトロな服で遊びに行けます！	
休日	- 自然（まちなかの公園や泉の森など）が多くて、しかも賑わいがある。 - 好奇心が満たされるお店や施設がある。 - ファミリーで一日過ごせる場所がある。 - イベントが多いまち。 - 大道芸やバンドなど一年中祭りのまち。 - 花博に併せて自然のイベント（植木市など）。 - 気分がリフレッシュできる景色（展示が変わっていく）。 - 点と点をつなぐ経路が楽しい。 【ワーク3】 - イベント用の備品を置ける場所や倉庫があるとよい	- プロムナードを利用するのに許可が必要。 - プロムナード使いたいけど、どうやって、どこに問い合わせればいいのか分からない →ワンストップ窓口があると良い。 →何かやりたい人が相談できる窓口や、一緒にやってくれる人をつないでくれるような人が欲しい（例：松戸市すぐやる課）。 【ワーク3】 - ひとやグループの巻き込みに興味あり！
特別な日	- FM やまとの生放送がもっと活性化できるとよい。オープンスタジオを活かした公開収録など。（まちの活動の情報発信） - 公園など野外で音楽的なイベント（音楽はみんな好き！）。	- FM やまとのオープンスタジオを活かしていない。 - 既に活動している人はいるけれど室内なので活動が見えない - 交通利便性が良いが故に中心性がない

<Dグループ>

区分	ワーク1	ワーク2
平日・日中	- スーパーの中に雑談できる場所。 - 外に出れる。日陰のあるところ。 - 木。ゆっくりできるところ。 - 高校・大人も巻き込める（武相高校では地域と連携し学生との交流機会がある）。 【ワーク3】 - 中学や高校にボランティア部がある。	- やまと公園は木を切りすぎてしまって日陰がない。 - 人の資源が多い。 - 大和幼稚園や ohana 保育園との連携。 - 道が悪く幼稚園のお迎えが大変な様子を見かける。
平日・夕方	- 飲みにくるだけのまちから楽しく参加できるまちへ。 - 夜市：子どもが来られるような仕掛けをする。夜も楽しめるまちへ。 - チャモロビレッジ（グアム）：まちなかで色々な楽しいことがおきている。結果、人	- 飲食店はまちに協力的。 - やまとのドンでは60件の店舗が参加した。

区分	ワーク1	ワーク2
	が集まることで安全なまちになっている。 - 子ども食堂：ボランティアの負担にならないように。 - 地域のマップ：飲食店等もともとある資源の発信。 【ワーク3】 - キッチンカー出します！	
休日	- まちなかのみどりに触れるハードルは低い方がよい。 - 花壇よりプランターの方が手軽で携わりやすい。 - 街路樹を植えられるとよい。	駅から離れているが、みどりの資源として泉の森がある。
特別な日	- 商店街が一体となってイベント。 - イベント時に商店街の店舗も店前で物販・出店などをやっている。 【ワーク3】 - イベントの企画アイデアだせます！	- 一人の負担が大きい。 - 店舗の人が負担にならないようなやり方ができるとよい。 - 行政とやると手続きに時間がかかるなどの課題（壁）が多い。
その他	※前提として 「明るさ」のあるまち：外国人や障害のある方も誰でも受け入れる。人も明るい。 - どなたも居心地のいい空間。	

■各グループの成果物

